

平成 2 5 年 1 1 月 2 8 日

保 健 福 祉 局
子 育 て 支 援 部 保 育 課
電 話 2 5 1 - 2 3 9 0

「市営保育所の今後のあり方に関する基本方針」に基づく
平成 2 7 年度移管対象保育所の移管先の候補となる法人の選定結果について

京都市では、平成 2 4 年 5 月に策定した「市営保育所の今後のあり方に関する基本方針」に基づき、一部の市営保育所の民間保育園への移管に向けて取り組んでいます。

この度、平成 2 7 年度移管対象保育所の移管先の候補となる法人（以下「移管先候補者」という。）について公募を行い、学識経験者等で構成する市営保育所移管先選定部会（以下「選定部会」という。）における審議を踏まえ、平成 2 7 年度移管対象保育所のうち、九条及び吉祥院保育所の移管先候補者の選定を下記のとおり行いましたので、お知らせします。

なお、船岡乳児保育所については応募がなかったため、平成 2 8 年度移管対象予定保育所として再公募に向けた取組を進めます。

記

1 施設概要

施設名称	所在地	定員
京都市船岡乳児保育所	京都市北区紫野下築山町 2 0 番地	6 0 人
京都市九条保育所	京都市南区西九条春日町 4 9 番地	6 0 人
京都市吉祥院保育所	京都市南区吉祥院菅原町 2 2 番地の 1	6 0 人

2 公募の概況

(1) 募集日程

平成25年7月 5日(金)～ 8月21日(水)	募集要項等の配布
7月 5日(金)～ 7月19日(金)	質疑の受付期間
7月22日(月)～ 8月 2日(金)	質疑の回答
8月15日(木)～ 8月21日(水)	申請書類の受付期間
8月23日(金)～ 9月24日(火)	書面審査(委員による採点)
9月20日(金)	書面審査(委員による合議)
25日(水)	
27日(金)	実地審査(委員による採点, 合議)
30日(月)	書面審査(委員による合議)
10月 2日(水)	実地審査(委員による採点, 合議)
3日(木)	
16日(水)	
23日(水)	
11月13日(水)	プレゼンテーション審査・ヒアリング 審査
18日(月)	

(2) 施設別応募団体名(施設ごと, 応募順)

施設名称	応募団体
京都市船岡乳児保育所	応募なし※
京都市九条保育所	社会福祉法人 大原野保育園
	社会福祉法人 京都地の塩会
	社会福祉法人 永興福祉会
京都市吉祥院保育所	社会福祉法人 大原野保育園
	社会福祉法人 保健福祉の会
	社会福祉法人 洛和福祉会

※ 公募の申請を行った2法人は、申請を取り下げています。

(3) 選定部会委員(五十音順, 敬称略)

	氏 名	役 職 等
部会長	安保 千秋	弁護士
委 員	大倉 得史	京都大学大学院人間・環境学研究科准教授
	土江田 雅史	公認会計士
	渡辺 登志子	京都障害児者親の会協議会会長

3 移管先候補者

施設名称	法人及び代表者	主たる事務所の所在地
京都市船岡乳児保育所	—	
京都市九条保育所	社会福祉法人 永興福祉会 理事長 後藤 良博	京都市山科区四ノ宮小金塚町 1番地の169
京都市吉祥院保育所	社会福祉法人 保健福祉の会 理事長 永田 文雄	京都市中京区西ノ京小堀池町 16番地

4 選定の概況

京都市営保育所移管先法人等募集要項（以下「募集要項」という。）に基づき、「移管後の運営に係る基本事項について」を遵守できるかどうかを確認したうえで、選定部会において応募団体について審査し、総合的に最も高い評価を受けた団体を、市長が選定したものです。

(1) 選定理由について

選定部会において、募集要項で提示した「移管後の運営に係る基本事項について」を満たす提案があった団体について、現在運営している保育園の状況、応募施設の運営理念、運営計画、施設運営体制、応募団体が運営する保育園における保育等の審査基準に基づいて審査しました。審査結果を受けて、総合的に最も高い評価を受けた団体を、市長が移管先候補者として選定しました。

(選定部会による評価)

ア 社会福祉法人永興福祉会（応募施設：京都市九条保育所）

(ア) 運営実績

- ・ 移管先候補者は、現在、京都市内及び滋賀県大津市で認可保育所（計3園）を運営する法人です。保育の実践において長い歴史を有しており、その中で、保護者及び地域のニーズに応えてきた実績があります。
- ・ 職員の勤続年数等に表れているとおり、保育士の養成及び働きやすい職場環境づくりに努めていることがうかがえます。
- ・ 会計面や個人情報等の事務取扱など、堅実な保育所運営がなされています。
- ・ 障害やアレルギー等配慮が必要な児童への対応、地域における子育て支援、職員や保護者への重要な意思決定の説明に関わる項目について、高く評価しました。

(イ) 事業計画

- ・ 移管後の中長期的な計画が具体的に示されており、保育の質の確保・向上に努めるなど、十分な対応が計画されていることについて、高く評価しました。
- ・ 危機・安全管理では、マニュアルが整備されるなど、十分な対応が計画されており、関係項目について、高く評価しました。

(ウ) 実地審査

- ・ アレルギー等の配慮を要する子どもへの取組、子どもの人権・人格の尊重に係る項目について、高く評価しました。
- ・ 地域住民も参加できる講習会等を定期的を開催するなど、保育園の「地域支援機能」に関する項目について、高く評価しました。

[講 評]

- ・ 当法人は、子どもと保護者の双方を尊重し、様々な体験の機会を提供することを大切にした保育に取り組んでおられます。九条保育所で行われている保育の取組と異なる面はあるものの、当法人は、今回の応募に際して何度も九条保育所へ足を運ばれ、九条保育所で実践されている保育について学ぼうとする姿勢と意欲を強く持っておられ、保育の引継ぎを重く受け止められています。
- ・ 今後、より一層の保育の実践の点検及び積極的な研修の実施に取り組んでいただき、保育内容の引継ぎが確実に行われるよう望みます。

イ 社会福祉法人保健福祉の会（応募施設：京都市吉祥院保育所）

（ア）運営実績

- ・ 移管先候補者は、現在、京都市内で認可保育所3園を運営する法人です。保育の実践において長い歴史を有しており、その中で、保護者及び地域のニーズに伝えてきた実績があります。また、療育施設を運営しており、保育園においても、障害児等特別な配慮を必要とする児童に対して丁寧に対応しています。
- ・ 職員の勤続年数等に表れているとおり、保育士の養成及び働きやすい職場環境づくりに努めていることがうかがえます。
- ・ 保護者との緊密な信頼関係の構築、地域の子育て支援、地域住民との積極的な交流に努めている点について、高く評価しました。
- ・ 障害やアレルギー等配慮が必要な児童への対応、技術の向上、地域における子育て支援に関わる項目について、高く評価しました。

（イ）事業計画

- ・ 保育所の現状に十分沿った運営計画であること、また、保育の質の確保・向上について十分な対応が計画されていることについて、高く評価しました。
- ・ 危機・安全管理では、マニュアルが整備されるなど、十分な対応が計画されており、関係項目について、高く評価しました。

（ウ）実地審査

- ・ 子どもを主体として受け止めることを大切にする保育の実践が行われていたことについて、高く評価しました。
- ・ 評価項目全般にわたって高く評価しましたが、特に「地域支援機能」に関する項目について、高く評価しました。

[講 評]

- ・ これまで当法人で行ってこられた保育の実践等を踏まえて、吉祥院保育所の保育の円滑な引継ぎに努められるよう望みます。
- ・ 地域の子育て支援については、人員体制等の制約はありますが、これまでの当法人の経験を生かし、工夫して実施されるよう望みます。

(2) 審査結果一覧

審査結果（九条保育所）

審査項目		配点	社会福祉 法人 大原野 保育園	社会福祉 法人 京都地の 塩会	社会福祉 法人 永興福祉 会
大項目	中項目				
運営実績（申請団体等の状況）	1 団体等の組織内連携	2	1	2	2
	2 団体等の運営管理体制	30	22	25	25
	3 現在運営している保育園の状況	26	19	14	24
	小計	58	42	41	51
	25点満点換算	25	18.1	17.7	22.0
事業計画（応募施設の運営計画）	1 応募施設の運営理念	8	4	4	7
	2 応募施設の運営計画	22	11	15	17
	3 応募施設の施設運営体制	12	9	9	11
	4 応募施設の経営管理計画	4	2	3	3
	5 応募施設の危機・安全管理	20	16	14	20
	6 上記以外で特にPRしたい内容	4	2	2	2
	小計	70	44	47	60
	75点満点換算	75	47.1	50.4	64.3
書面審査計（100点満点換算）		100	65.2	68.1	86.3
第1 子どもの尊重	1 保育方針の共通理解と保育課程等の作成	2	2	2	2
	2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施	2	2	2	2
	3 快適な施設環境の確保	4	3	3	3
	4 一人ひとりの子どもに個別に対応する努力	4	4	4	4
	5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取組	10	8	8	9
	6 苦情解決体制	4	4	2	3
第2 保育の実施内容	1 保育の内容	24	19	13	16
	2 健康管理・衛生管理・安全管理	14	12	14	13
	3 人権の尊重	6	5	5	6
	4 保護者との交流・連携	12	11	8	10
第3 地域支援機能	1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供	2	2	1	2
	2 保育園の専門性を活かした相談機能	4	2	3	4
第4 開かれた運営	1 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ	2	2	2	2
	2 サービス内容等に関する情報提供	2	2	2	2
実地審査小計		92	78	69	78
実地審査計（50点満点換算）		50	42.4	37.5	42.4
合計		150	107.6	105.6	128.7

審査結果（吉祥院保育所）

審査項目		配点	社会福祉 法人 大原野 保育園	社会福祉 法人 保健福祉 の会	社会福祉 法人 洛和福祉 会
大項目	中項目				
運営実績（申請団体等の状況）	1 団体等の組織内連携	2	1	2	2
	2 団体等の運営管理体制	30	22	27	25
	3 現在運営している保育園の状況	26	19	24	20
	小計	58	42	53	47
	25点満点換算	25	18.1	22.8	20.3
事業計画（応募施設の運営計画）	1 応募施設の運営理念	8	4	8	6
	2 応募施設の運営計画	22	11	19	22
	3 応募施設の施設運営体制	12	9	11	12
	4 応募施設の経営管理計画	4	2	3	4
	5 応募施設の危機・安全管理	20	16	20	18
	6 上記以外で特にPRしたい内容	4	2	4	4
	小計	70	44	65	66
	75点満点換算	75	47.1	69.6	70.7
書面審査計（100点満点換算）		100	65.2	92.4	91.0
第1 子どもの尊重	1 保育方針の共通理解と保育課程等の作成	2	2	2	2
	2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施	2	2	2	2
	3 快適な施設環境の確保	4	3	4	3
	4 一人ひとりの子どもに個別に対応する努力	4	4	4	4
	5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取組	10	8	10	10
	6 苦情解決体制	4	4	4	4
第2 保育の実施内容	1 保育の内容	24	19	23	20
	2 健康管理・衛生管理・安全管理	14	12	14	14
	3 人権の尊重	6	5	6	6
	4 保護者との交流・連携	12	11	12	12
第3 地域支援機能	1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供	2	2	2	1
	2 保育園の専門性を活かした相談機能	4	2	4	4
第4 開かれた運営	1 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ	2	2	1	2
	2 サービス内容等に関する情報提供	2	2	2	2
実地審査小計		92	78	90	86
実地審査計（50点満点換算）		50	42.4	48.9	46.7
合計		150	107.6	141.3	137.7

5 今後の取組

今回、移管先候補者の選定を行った九条及び吉祥院保育所については、今後、京都市保育所条例の改正議案を平成26年2月市会に提案し、議決を得られた場合は、引継ぎ・共同保育の実施等を経て、平成27年4月から市営保育所としては廃止し、移管先候補者に移管することとします。移管後も1年間、共同保育を実施します。

また、今回、応募がなかった船岡乳児保育所については、平成28年度の移管対象予定保育所として、今後、再公募に向けた取組を進めます。